

# セ ン チ ュ リ ー CENTURY

- 地域を育む人と企業
- 地域で活躍する職人たち
- Dr.訪問 地域医療に貢献する
- 時代と人をつなぐ スペシャリスト
- 美食探訪 一度行きたいお薦めの逸店
- 心のふるさと 社寺めぐり

## ■ 巻頭特集

働き方の多様化

増え続ける非正規雇用



1

2016

VOL.226

メルセデス・ベンツ日本(株)  
代表取締役社長 兼 最高経営役員 (CEO) 上野 金太郎



代表取締役

## 佐々木 利幸

秋田県出身。板金職人だった父親に憧れるも、学校で建築設計について学び、その魅力を知る。卒業後は東京で現場監督などを経験し、建築における様々なことを勉強。やがて帰郷してからも長く建築に関するイロハを学び、独立して『フォレストホーム』を立ち上げた。新築とリフォームの2本柱で、地域に快適な住まいを提供すべく尽力中。

人に優しい快適な住まいづくりをご提案します

### フォレストホーム

株式会社 フォレスト

秋田県横手市大雄字石持 171-1

TEL 0182-23-8570

URL : <http://forest-akita.com>

## 雪国である横手の人に暖かく過ごしてほしい 快適な暮らしを約束する蓄熱式床暖房を提案

新築住宅の設計・施工やリフォーム工事を手掛ける「フォレストホーム」。佐々木社長は、国内有数の豪雪地帯に暮らす地元の人々に「快適な冬の暮らし」を届けたいと、蓄熱式床暖房を導入した家づくりに注力している。本日は、俳優の穂積隆信氏が社長にインタビューを行った。

——この地域の住宅はどこもタン屋根なのですね。

ここ横手は日本有数の豪雪地帯ですから、ほとんどの家で防水性能に優れたタンを使用しているんです。私の父はトタンの板金職人で、地域の寺社仏閣の銅板葺きを任される腕の良い職人でした。私は父の後を継ぐつもりだったので、入った学校が職人養成ではなく、設計や構造を中心に教える学校だったんです。入学式当日にそれを知って、どうしたものかと(笑)。でも学んでいくうちに設計の魅力を知り、設計士を志すようになりました。

——では学校卒業後は、設計のお仕事を？  
いえ、まずは東京の会社で現場監督として

働き、その後帰郷して地元の会社で設計業務を経験しました。そうして長く建築に関するあらゆる技術を学んで、独立に至りました。当初は新築のみでしたが、あるきっかけからリフォームを手掛けることになったんです。

——詳しくお聞かせ下さい。

ある時リフォームの依頼がありまして、限られた予算と短い工期の中、必死に取り組んだのです。そうしたら仕上がりにお客様が大喜びして下さいましたね。その反応に私も感激し、「これからはリフォームだ」と思ったんです。リフォームは新築と違って、既存のものを活かしながらかつくり変えなければならぬので、けっこう難しいんです。その中でおお客様の満足を得られた瞬間というのは、

プロとして真利に尽きますね。  
——特にどういった家づくりに力を入れておいですか。

床暖房に力を入れて、住む人に暖かくて快適な住まいを提供したいと思っています。一口に「いい家」というと、デザインが素晴らしいとか、良い構造物を使っているとか色々ですよ。でも私が必要だと思うのは、「いい家」ではなく「快適な住まい」。横手は寒さが厳しく、エアコンのような対流熱の暖房では暖かい空気は上に昇り、足元は冷えて寒いです。その点、床暖房は足元から家自体を暖めますから、真冬でもフローリングを素足で歩いても足元はポカポカです。当社で施工するのは蓄熱式床暖房ですので、スイッチを切っても数時間は保温されますよ。この快適さを、少しでも多くの皆さんに知ってほしいと思います。

——地域に根差していらっしゃるからこそのご提案ですね。

新築はもちろんですが、リフォームでも蓄熱式床暖房は施工が可能ですので、お気軽にご相談下されば嬉しいです。誠心誠意、ご対応させていただきます。



ゲストインタビュアー

穂積 隆信

(俳優)



「佐々木社長の『快適な住まい』が必要」というお言葉、地域の特性を知り抜いておられるからこそ説得力を感じましたね。これから多くの方に暖かな家を提供してほしいと思います」